

(平成 30 年 9 月 20 日 発表)

清水港開港 120 周年 連携事業

**「第 19 回北東アジア港湾局長会議」** が

静岡では初開催となります！

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 本会議は、1955 年から 1999 年の間、年 1 回開催された日韓港湾局長会議をベースに、2000 年より中国が加わり拡大したもので、日本、中国、韓国の港湾関係者が一堂に会し、将来像や相互依存関係を深めることを目的としています。</li> <li>➢ 日本での開催は 7 回目となります。(大分、新潟、宮崎、和歌山、札幌、神戸)</li> <li>➢ この記念すべき会議にあわせ、14 日(水)にシンポジウムを開催予定です。</li> <li>➢ <b>2019 年 8 月 4 日に迎える清水港開港 120 周年との連携事業になります。</b></li> </ul> <p style="text-align: right;">【市長の出席 有】</p>
◆ 日時・期間	平成 30 年 11 月 13 日(火) 9 時 20 分から 17 時 50 分 ※会議は非公開としますが、冒頭のみカメラ撮りが可能です。 希望される方は 11 月 7 日(水)までに、国土交通省港湾局産業港湾課国際企画室担当へご連絡下さい。 (担当番号：03-5253-8679)
◆ 場 所	日本平ホテル 1 階 ボールルーム「日本平」 (静岡市清水区馬走 1500-2)
◆ 内容など	<主な議題> ●「中長期政策」に関する三カ国の取組み及び報告 ●現共同研究成果報告 中国：「日中韓における港湾法制度の比較研究」 韓国：「コンテナターミナルの効率的開発のための荷役能力の研究」 日本：「北東アジアにおける港のにぎわいづくり」 合同：「環境に配慮した港湾管理のためのガイドライン」 ●次期共同研究テーマの決定
◆ 対象・人数	参加予定者 約 40 名

別紙資料 (有) ・ 無

ぜひ取材をお願いします

<b>【問合せ】</b>	海洋文化都市推進本部 交流グループ
	電話 054-354-2344